

ぎのわん地域づくり塾の様子をお伝えします

NEWS LETTER Vol. 5



ぎのわん地域づくり塾

平成 30 年度
- 第 3 期 -

主催：宜野湾市 / 宜野湾市社会福祉協議会
共催：沖縄国際大学 運営：特定非営利活動法人 まちなか研究所わくわく

第 4 回 地域課題を調べる ～フィールドワークの作戦会議～

日 時：9 月 6 日（木）19:00-21:30

場 所：上大謝名公民館

講 師：まちなか研究所わくわく 宮道喜一 氏

参加者：28 名

情報提供者：市社会福祉協議会、地域包括支援センターふれあい、FM ぎのわん、
上大謝名自治会



自治会と自治会以外の団体との連携の事例として、高齢者の生きがいづくりのために『家でもできるステップダンス DVD 作成』の取り組みの報告をいただきました。

地域の方から家で楽しく体操がしたいという声があり、市社会福祉協議会、地域包括支援センターふれあい、FM ぎのわん、上大謝名自治会が連携してダンス DVD を制作しました。関係する機関がそれぞれの強みを出し合って DVD を作成することができました。

事例発表の後、塾での学びに向けた留意点について話がありました。

- 学びのフィールドとして、上大謝名の地域を提供いただいていることを忘れない。
- 地域の努力と地域の課題をまず知る。
- 「地域資源を掘り起こす」という視点も大事。
- 「方策の提案」だけでなく、「どのように実現できるのか」を重視する。

講座の後半では、次回のフィールドワークに向けてどのような情報を得たいのかを話し合いました。

各グループで、前回の講座で書きだした、何とかしたい「現象」と「原因」から、取り組む地域課題を絞り込みました。続いて、まち歩きで調べたいことやインタビューで聞きたいことについて話し合い、質問リストの作成とまち歩きのルートを設定を行いました。

【講座レポートより】

- ダンス DVD 作成プロジェクトで、一人の方の「ビデオがあったら」という意見を流さずに取り入れて形にして素晴らしいと思いました。
- 小さな声に耳を向けることの大切さを知った。
- 誰の困りごとなのか、本当に困っているかをもう一度考えることができました。